平成 24 年６月 20 日

各　　位

大阪市中央区城見二丁目２番２２号
伊　藤　忠　食　品　株　式　会　社
代表取締役　社長執行役員　濱口　泰三
（コード番号：2692　　東証第１部）
問合せ先　取締役常務執行役員　栢沼康夫
（TEL.　０３－３２７０－７６３０）

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である伊藤忠商事株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1.親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

（平成 24 年３月 31 日現在）

名称	属性	議決権所有割合（%）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
伊藤忠商事株式会社	親会社	48.5	3.2	51.7	株式会社東京証券取引所　市場第一部 株式会社大阪証券取引所　市場第一部 株式会社名古屋証券取引所　市場第一部 証券会員制法人福岡証券取引所 証券会員制法人札幌証券取引所

2.親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社である伊藤忠商事株式会社は、当社議決権の 51.7%を保有しており、当社は同社の連結子会社となっております。当社の経営は、親会社の指示や承認にもとづいて行うのではなく、取締役会で決定された基本方針の下、業務執行に関する重要事項を経営会議等で独自に意思決定をして業務執行しております。また、当社の営業取引に占める親会社への依存度は低く、そのほとんどは一般企業との取引となっており、親会社からの独立性は確保されています。当社には親会社との兼任役員３名（取締役１名、監査役２名）が就任しております。

（役員の兼任状況）　　（平成 24 年６月 20 日現在）

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
取締役 （非常勤）	亀岡　正彦	伊藤忠商事株式会社 執行役員 食料流通部門長	同社で食品流通部門長を務められ、また、北京伊藤忠華糖綜合加工有限公司において総経理を務められた経験と幅広い見識を有しており、これらを当社の経営に反映していただく為。
監査役 （非常勤）	平野　育哉	伊藤忠商事株式会社 食料カンパニーチーフフィナンシャルオフィサー補佐 （兼）食料経理室長	同社の食料カンパニーチーフフィナンシャルオフィサー補佐として、特に当社事業と関連の高い分野における専門的な知識と幅広い経験を有しており、外部の視点を持って社外監査役としての役割を果たしていただく為。

監査役 （非常勤）	吉田　利弘	伊藤忠商事株式会社 食料事業統括第二室長 （兼）食料経営企画部	同社において、グループ会社の事業管理業務等を通じ豊富な経験と知識を有しており、当社の監査機能を強化していただく為。

3. 支配株主等との取引に関する事項

平成 24 年３月期（自　平成 23 年４月１日　至　平成 24 年３月 31 日）

属性	会社等の名称	所在地	資本金（百万円）	事業の内容または職業	議決権等の被所有割合（%）	関係内容		取引の内容	取引金額（百万円）	科目	期末残高（百万円）
						役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	伊藤忠商事㈱	大阪市北区	202,241	総合商社	直接 48.5 間接 3.2	兼任３名 転籍５名	当社の仕入先	商品の仕入	80,854	買掛金 未収入金 （割戻）	17,395 391
								資金の預入	24,000	関係会社預け金	24,000
								受取利息	4	未収入金（利息）	3

（注）１．伊藤忠商事㈱の間接所有は、伊藤忠商事㈱の子会社である㈱日本アクセス 3.1%、その他 0.1%の合計であります。

２．上記以外に親会社である伊藤忠商事㈱からファイナンス・リース契約およびオペレーティング・リース契約により物流センターの賃借を行っております。これに関わるものは次のとおりであります。また賃借料については、提示された見積を他社より入手した見積と比較し、協議のうえ決定しております。

賃借料		307 百万円
差入保証金		300 百万円
ファイナンス・リース契約	未経過リース料残高相当額（建物）	1,205 百万円
	支払利息相当額	38 百万円
オペレーティング・リース契約	未経過リース料（土地）	961 百万円

３．消費税等の会計処理は税抜方式によっているため、期末残高には消費税等の額を含んでおりますが、取引金額には消費税等の額は含んでおりません。

４．取引条件ないし取引条件の決定方針等

商品の仕入についての価格等の取引条件は、市場の実勢を参考に協議のうえ決定しております。

資金の預入については、平成 24 年２月より伊藤忠商事㈱のグループ金融制度を利用したことによるもので、取引条件については市場金利を勘案した合理的な利率によっております。

4. 支配株主との取引等を行なう際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社の営業取引に占める親会社への依存度は低く、そのほとんどは一般企業との取引となっており親会社からの独立性は確保されています。取引条件の決定等が恣意的に行なわれることはなく、商品の仕入についての価格等は、市場の実勢を参考に協議のうえ決定しております。

以　上